



前田道路四国支店（星川学支店）

類似事故をゼロに 前田道路四国支店

長）は、高松市のリーガホテルゼスト高松で安全大会を開いた。社員の交通事故ゼロへ社有車の整理整頓・清掃・清潔を徹底する。熱中症対策ではコミュニケーションを深め、小さな変化を読み取ることに挑戦する。参加者は、現場と工場が一丸となった事故撲滅を誓った。

星川支店長は「類似事故が減らないのは、危険の芽をつぶせていないからだ。全国で発生している事故に対し、いかに作業員に当事者意識を持ってもらうかにある。

朝礼で一度周知した程度では、理解できない。強い意識で日々の安全衛生活動にいままで以上に力を入れてほしい」と要請した。写真。

来賓あいさつで今泉保彦社長は「基本的なことだが、決められたルールを守ることで大半の事故は防げる。自分と周囲の行動に厳しくなければいけない」と述べた。

その後、松浦孝本店安全部長が講話したほか、職場の無災害の模範となった美和建設ら3社を表彰した。
(6・30)

